

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2003-126041(P2003-126041A)

【公開日】平成15年5月7日(2003.5.7)

【出願番号】特願2001-323404(P2001-323404)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 3/14

G 0 3 B 15/00

G 0 3 B 15/02

G 0 3 B 17/18

G 0 3 B 17/48

H 0 4 N 5/225

H 0 4 N 5/238

【F I】

A 6 1 B 3/14 A

G 0 3 B 15/00 T

G 0 3 B 15/02 F

G 0 3 B 15/02 Z

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 17/48

H 0 4 N 5/225 A

H 0 4 N 5/225 C

H 0 4 N 5/238 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月30日(2004.8.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検眼を照明するための照明光学系と、該照明光学系により照明した被検眼を撮影する撮像手段と、該撮像手段の出力信号をA/D変換して画像データを得るA/D変換手段と、前記画像データに基づいて前記撮像手段の撮像倍率を算出する算出手段とを備えることを特徴とする眼科撮影装置。

【請求項2】

前記撮像倍率は前記画像データの所定範囲の幅に基づいて算出することを特徴とする請求項1に記載の眼科撮影装置。

【請求項3】

前記撮像倍率の値に応じて前記照明光学系の撮影光量を変化させることを特徴とする請求項1に記載の眼科撮影装置。

【請求項4】

前記撮像倍率の値に応じて、撮影倍率又は撮影画角を表示することを特徴とする請求項1に記載の眼科撮影装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するための本発明に係る眼科撮影装置は、被検眼を照明するための照明光学系と、該照明光学系により照明した被検眼を撮影する撮像手段と、該撮像手段の出力信号をA/D変換して画像データを得るA/D変換手段と、前記画像データに基づいて前記撮像手段の撮像倍率を算出する算出手段とを備えることを特徴とする。